



アンナプルナ南壁はヒマラヤ高峰のなかで最も危険で困難な氷壁だ。7,400mからのSOS。  
 スペインのベテラン登山家を救うべく、彼の仲間たちがそれぞれ命がけの行動を開始する。  
 命懸けの救出活動。その勇気と行動に心しめつけられる感動が湧いてくる。

——プロスキーヤー・冒険家  
**三浦雄一郎**



**一人の男を救うため、世界中から集まった登山家たちの感動の記録!**



**WE ALWAYS LIVE WITH NATURE**

**“キラール・マウンテン(死の山)”と呼ばれるアンナプルナ。  
 世界で最も危険な山として知られ、登山者の5人に2人が命を落としている…。**

ヒマラヤ山脈のアンナプルナ南壁は、世界で最も危険なルートと言われる。山頂まで8,000メートルの道程の中、標高7,500メートル地点で7キロも続く尾根を横断しなければならない。2008年5月、スペインのベテラン登山家イナキ・オチョア・デ・オルツァは、頂上に向かう途上で高山病に襲われるという危機的な状況に陥り、同行者のホリアがSOSを発した。その時、報を受けた世界10ヶ国の12人の登山家たちは、自らの死をも覚悟するほどの危険な場所への救出活動に向かいだした。その中には、自らの登山プランを断念してまで参加した、2013年10月アンナプルナ南壁単独登頂に成功したスイスの登山家ウーリー・ステック、2014年ビオレドール賞審査員に選ばれたロシアの登山家デニス・ウルブコ、さらには2013年5月にエベレストで亡くなったロシアを代表する登山家アレクセイ・ポロトフなど、数多くの世界的に有名な登山家がいた。



**“本当に大切なものは何なのか…”**  
**私たちの心に迫る世界の山に挑む登山家たちの真実の言葉!**  
 ——それから数年後、カメラは、この救出活動に参加した12人を世界各国に訪ねる旅に出て、当時の貴重な映像を織り交ぜながら、イナキの救出活動を振り返る。そこには、山で命の駆け引きをする登山家たちのゆるぎなき信念とともに、心を揺さぶる力強い言葉の数々があふれていた!

**「誰かの身に何か起きれば、ただ救うことしか考えられない。他の選択肢は存在しないんだ」  
 その“スピリット”が登山界のアカデミー賞を受賞!**

登山界のアカデミー賞と言われる荣誉であるビオレドール賞は、2009年にこの世紀の救出活動に参加した死を畏れぬ勇気ある登山家たち(ウーリー・ステック、ホリア・コリバサヌ、デニス・ウルブコ、アレクセイ・ポロトフ、ドン・ポウイ)に対して、“登山家の精神賞”を与えた。この賞は、命を賭して救出活動に従事した登山家への勇気を称えた賞であり、2006年に創設されて以降現在まで、この賞を与えられたのはこのアンナプルナ南壁の救出活動のみである。



**▲アンナプルナとは?**

ネパール・ヒマラヤの中央に東西約50kmにわたって連なる、ヒマラヤ山脈に属する山群の総称。最高峰8,091mは世界第10位の標高。難易度は特A級。雪崩が多い山としても知られている。

監督・脚本:バプロ・イラブ、ミゲル・チョ・モリナ 製作総指揮:イゴール・オーツォア  
 出演:イナキ・オチョア・デ・オルツァ、ウーリー・ステック、ホリア・コリバサヌ、デニス・ウルブコ、アレクセイ・ポロトフ、セルゲイ・ボゴモロフ、ドン・ポウイ、ニマ・ヌル、ミグマ・ドルジ、ミフネア・ラドウスク、アレックス・ガヴァン、ロベルト・シムチャク、ナンシー・モリン  
 2012年/スペイン/81分/ビスタ/英語・スペイン語・ロシア語・ネパール語/原題:Pura Vita/The Ridge/字幕:大西公子 ©2012 Arena Comunicacion SL  
 後援:日本山岳協会、日本山岳ガイド協会、スペイン大使館、セルバンテス文化センター東京 配給:ドマ 配給協力:スターサンズ 宣伝:メジン

公式サイト [www.7400-movie.com](http://www.7400-movie.com) facebook.com/7400themovie twitter@7400movie

**9月27日(土) 希望が見つかるロードショー!**

特別鑑賞券絶賛発売中! ¥1,500 (税込) 当日¥1,800のところ

劇場窓口でお求めの方に缶バッジ1セット(2個入り)プレゼント



有楽町イトシア イトシアプラザ 4F  
 〒テアトルシネマグループ  
**ヒューマントラストシネマ有楽町**  
 03 (6259) 8608 www.ttcg.jp